

“アフターコロナ時代”を見据えた日本企業のグローバル人事戦略

事例から学ぶ

参加費
無料

アジア現地法人の 人事労務アウトソーシングの活用、そして効果

トライコー・ジャパン アウトバウンド事業部 ディレクター

山内 奨（やまうち しょう）氏

COVID-19以来、各国へ赴任する駐在員は減少している中、現地国での人材管理の難しさを克服するために、他社はどのような取り組みをして、コア業務に集中しているのか、アジア現地国でのアウトソーシングの活用事例を交えてお話しします。

日時

5月18日(水)11:00~12:00

開催場所

ZOOM (予約制・定員100名)

講師プロフィール

株式会社パソナで6年間中国華南地区のマネジメントに従事。2017年、株式会社コーチ・エィに入社し日系企業の役員、部長クラスへの1on1コーチングキャリアを積んだのちに2018年8月トライコー・ジャパンに入社。毎月数か国のアジア視察を通じて、現地法人運営に伴う日系現地法人の抱える課題、日本本社の抱える課題をそれぞれの立場から考察し、現地国での健全な法人運営に求められるバックオフィス業務のあり方をコンプライアンスの視点から支援。

■お申込み方法（HP／Googleフォーム）

<SATO社労士法人HP>

<https://sato-portal.com/seminar20220518/>

<Googleフォーム>

[こちらをクリック](#)